

こ う み ん か ん 公民館だより

Vol.144 令和4年4月1日



八生公民館「たけのご親子広場」第5回 絵の具あそび

片付けのことを考えると家庭ではなかなかできない絵の具あそび。小さなお子さんでも丸や三角が上手に描けるよう、身近なものを使って自由に絵の具あそびを楽しみました。公民館ではこのような家庭教育支援事業をいくつか実施しています。くわしくは4ページをご覧ください。

公民館では地域の人たちが集まって、学習活動、趣味のサークル活動などを行っています。

また、さまざまな主催講座やイベントなどの楽しい行事もたくさん開催していますので、ぜひ一度、公民館に足を運んでみてください。

主な内容

- ★令和4年度公民館主催講座紹介
- ★家庭教育支援事業ってなに？
- ★「大正琴連盟」にインタビュー！
- ★公民館探訪「橋台公民館」
- ★サークル紹介「ルシャキパル」
- ★サークル活動について

公民館では、楽しみながら学びを深められる、さまざまな講座を開催しています。
令和4年度もたくさんの講座を予定していますので、ぜひご参加ください。

青少年教育事業



○なりたい冒険塾



○夏休みこども絵画教室

青少年(小中学生)に対する総合的な人間形成を目的として、学校ではできないような体験を、公民館で体験する事業です。親子で一緒に楽しく学べる講座もあり、親子の絆を深められます。また、夏休み期間にも多くの講座を開催しており、宿題にも役立ちます。

家庭教育支援事業



○たけのこ親子広場



○英語であそぼ!

家庭内における教育の支援をする事業です。

くわしくは4ページで特集していますので、そちらをご覧ください。

シニア世代支援事業



○シニア向けスマートフォン教室



○セカンドキャリアデザイン講座

高齢者の生きがいづくりと、地域におけるリーダーづくりを目的として実施されている事業です。生きがいづくりに積極的で多趣味な高齢者は、地域においてもリーダーとして活躍しているケースが多く見受けられます。まず生きがいづくりで公民館を利用いただき、その中で学んだことを地域に還元していく流れを作っていきます。

地域コミュニティ支援事業



○外国人のための日本語教室



○日本語ボランティアスタッフ養成講座

地域のコミュニティを支援する事業です。特に在留外国人が、地域に溶け込み生活しやすくなり、やがては地域の人材として地域の運営に参画することを目的として、「外国人のための日本語教室」を実施します。この講座は日本語ボランティアの皆さんにより運営されていますので、そのボランティアを育成する「日本語ボランティアスタッフ養成講座」も開催しています。

令和4年度公民館主催講座(前期)【予定】

No.	事業名	会場	開催時期	回数	定員	対象
1	外国人のための日本語教室(4クラス)	中央	未定	145	—	外国人
2	親子たけのご掘りと竹細工教室	八生	4月	1	8組	小学生と保護者
3	初心者のための英会話教室	中央	5月～6月	6	18人	一般
4	日本語ボランティアスタッフ養成講座	中央	5月～7月	6	15人	一般
5	植木剪定教室	遠山	6月	2	20人	一般
6	親子えびがに釣り教室	公津	6月	1	12組	小学生と保護者
7	ベビーマッサージ教室	中郷	6月～7月	3	10組	生後3か月～8か月の子と親
8	なりた冒険塾	中央	6月～12月	7	18人	小学校高学年(4年～6年)
9	親子体験学習セミナー	中央	6月～12月	6	15組	小学校低学年(1年～3年)と保護者
10	なりた郷土史セミナー	中央	7月～11月	5	18人	一般
11	夏休み親子工作教室	久住	7月	1	15組	小学生と保護者
12	空港わくわく探検隊	中央	7月	1	15組	小学生と保護者
13	夏休みこども絵画教室	橋賀台	7月～8月	4	18人	小学生
14	夏休みこども日本語教室	中央	7月～8月	4	18人	外国人の小中学生
15	夏休み阿波踊り教室	中央	8月	3	15人	小学生
16	夏休み親子科学実験教室	中央	8月	1	30組	小学生と保護者
17	夏休み親子歩行ロボット工作教室	下総	8月	2	25組	小学生と保護者
18	夏休み親子そば打ち教室	成田	8月	1	10組	小学生と保護者
19	パン作り教室	遠山	9月	2	12人	一般
20	ファミリーコンサートin玉造(第30回玉造音楽祭)	玉造	9月	1	—	一般

※掲載している写真は、一部過年度のものを含みます。

※内容は変更になる場合があります。詳しくは中央公民館へお問い合わせください。

※後期の講座は、秋ごろ発行される公民館だよりでお知らせいたします。

郷土学習支援事業



○なりた郷土史セミナー



○八生地区歴史散歩

価値観が多様化し変革する時代の中で、自分たちが住む地域に対する意識も徐々に希薄化してきているように思えます。自分たちが暮らす地域を再度見つめなおし、そこに愛着を見出すことで、ふるさと意識を育むことが大事だと考えます。

公民館では、成田の様々な題材の歴史を学べる「なりた郷土史セミナー」や地域を散策しながら学べる「歴史散歩」などを実施しています。

趣味・教養講座



○ナイトヨガ入門教室



○おもてなし英会話教室

実生活で役立つ講座から、趣味をはじめめるきっかけとなるような講座まで、幅広く開催しています。実際に講座参加者の中からサークルを立ち上げ、活動を続けているケースもあります。

また、お仕事帰りに参加できるよう、夜間に開催している講座もあります。

家庭教育支援事業ってなに？

そもそも「家庭教育」とは、家庭において行われる、保護者から子への教育(言葉や生活習慣、マナー、コミュニケーションスキルなど)をいい、家庭教育を行う保護者への支援(教育方法論の提案や教育プログラムの例示など)をする講座を家庭教育支援事業といいます。

公民館では、今後、家庭教育支援事業を、力を入れて企画していきたい事業の一つとして考えています。このページでは公民館での家庭教育支援事業とはなんなのか、参加された皆さんの写真と一緒にご紹介したいと思います。



未 就学児と保護者の方が一緒に参加していた講座が多く、同じ月齢のお子さんが集まるので、保護者同士の交流の場にもなります。「たけのご親子広場」では、遊びに慣れるためのリトミックから、季節感のある遊び(クリスマス飾りづくりなど)まで、幅広い内容で楽しく交流しました。

公 民館ってお年寄りのための施設でしょ？子育て世代の方の中には、こう思われる方も少なくないと思います。ですが、実際にはお子さんと一緒に公民館を利用する子育て世代の方も多くいらっしゃいます。

家庭教育支援事業として、普段公民館を利用されない方にも利用していただくキッカケになるよう、様々な講座を企画しています。

「英語であそぼ！」では、親子で楽しく手遊びをしながら、英語と触れ合いました。



託 児サービスを実施することで、お子さんを預かっている間、保護者の方に息抜きしていただくような講座も企画しています。皆さんに気軽に参加していただけるよう、今後も託児サービスを実施していきます。

「子育て世代のためのスマホ写真講座」では、お子さん不在のなか、スマホで素敵な写真を撮ることを目標に、撮影実習をしました。

【まとめ】このページをご覧になり、家庭教育支援事業について少しでも理解いただけましたら幸いです。公民館は子育て世代の皆さんを応援しています！興味がある講座がありましたら、気軽にご参加ください。職員一同、お待ちしております。

公民館で長年活動を続けている

「成田市大正琴連盟」が千葉県社会奉仕賞を受賞しました！

「成田市大正琴連盟」（以下、大正琴連盟）は、公民館で活動している大正琴サークルの連絡会で、現在は中央公民館のはづき琴友会と大栄公民館のあやめ会が所属しています。

大正琴連盟は、主に発表会や、老人ホームなど福祉施設への慰問活動を行っています。

今回の受賞は、その40年に及ぶ活動の中で、慰問活動などの社会貢献を続けてこられた功績を顕彰して、千葉県知事より令和2年12月23日に表彰されたものです。

県での授賞式は新井とみ子連盟長など代表者が出席して行われましたが、大正琴連盟の活動を支えてくれた皆さんに感謝を、ということで、令和3年6月3日に成田国際文化会館にて、市長臨席のもと祝賀会が行われました。

公民館は、自ら学び、学んだことを社会に還元する、サークル活動の理念を率先して実行していただいている大正琴連盟の受賞にあたって、連盟長の新井とみ子さんにインタビューを行いました。



千葉県社会奉仕賞祝賀会のようす

公民館：千葉県社会奉仕賞受賞おめでとうございます。サークル活動について、お考えがあればお伺いしてもよろしいでしょうか。

新井：サークルは、まとめてくれるリーダーの人が、そういった勉強をされているほうがいいですね。サークルというのは、趣味や勉強がしたいという理由で集まっているけど、仕事じゃないからすぐやめちゃったりね、だから普通の団体よりも代表をしている人はたいへんですよ。なので、サークルの代表はリーダー研修とかをするべきですね。

公民館：なるほど。

新井：それに、今日集まってもらった人たちは、もう年だから、移動手段がないんですよ。成田市はね、オンデマンド交通とか、いろいろやってくれるでしょ。感謝ですよ。やっぱり、環境が良くないと、こういう活動を長く続けることはできないですよ。大正琴連盟のルーツは、成田琴友会ですが、これの設立が昭和59年から始まって、一番長くやって来れたんですが、おとしコロナが始まっちゃったでしょ。年配の会員が多かったから、それじゃ解散しよう、ってなってしまったんです。コロナがなければ…とは思いますが、今日、久しぶりにみんなを呼んで、またやりたいという気持ちになった人もいる



んじゃないですかね。わたしも、サークルメンバーとして、また中央公民館で活動したいなって思いましたもの。まず遊び、最初はそれでいいの。それから広がっていけば、



新井とみ子 連盟長

公民館：公民館サークルとして、社会貢献をされてきたことがこの社会奉仕賞につながったと思います。公民館サークルが、こうしたボランティア活動を行う意義について、どう思われますか？

新井：あまり遠くのことは知りませんが、成田市周辺の市町は、公民館の使用料が有料のところが多いと聞きますが成田市は無料でお借りできますよね（※）。その分わたしたちは、地域・社会に貢献しなければならないと思います。公民館で活動をして、その成果を地域に還元する。例えばわたしたちのように慰問活動とかでいいんです。成田市は、ほかの市町に比べて、サークル活動をやりやすい。職員が良くしてくれるんですよ。じゃあ、今度は市役所のためにやろうか、となる。現にわたしなんか、公民館まつりの実行委員を18年やってます。ありがたいので、長くやってやろうかってなるんですよ。これも横のつながりがなければ、続かないと思いますよ。職員ともそうですよ。公民館につないでいただいているので、いまがあるんです。

成田市大正琴連盟は、令和3年度で結成40周年を迎えました。公民館はこれからもサークル活動を支援してまいります。

（※）公民館の使用料は原則有料です。減免措置によりサークルは原則無料でお使いいただけます。



このページでは、皆さんがご利用になっている公民館を、ちょっと詳しくご紹介します。

今回ご紹介するのは「橋賀台公民館」です。普段からご利用いただいている方も、一度も利用された事がない方も、ぜひご覧になってくださいね。

玄関前には、駐輪場もあります。

駐車場は…？

橋賀台公民館に併設する駐車場は駐車台数に限りがありますので、ご来館の際は、公共交通機関を利用されるか、乗り合わせ等にご協力ください。

橋賀台公民館のアレコレ

橋賀台公民館が開館したのは昭和58年、今年で38年目となります。橋賀台公民館がある橋賀台地区は、成田ニュータウン内では、西南に位置し、閑静な住宅街です。

館内には1階に「第1会議室」「図書室」、2階に「第2会議室・実習室」「第3会議室」「研修室(和室)」があり、全32サークルが登録しています。

橋賀台公民館のロビーは広く、館内にはサークルのみなさんの作品などが展示されています。



お越しの際は、ぜひご覧になってください。



橋賀台公園と調整池

職員イチオシ！「橋賀台公園」 一度お立ち寄りください。

橋賀台公園は、成田市の中心部より西北西に位置する成田ニュータウンにあります。この公園は、遺跡、自然林を利用した現況地形からなり、公園中心の頂上は周辺住宅が一望できる高さがあり、かなり起伏のある地形です。また周辺一帯の雨量を集水し河川流量を調整する調整池が設けられています。

橋賀台公民館で活動しているサークル紹介！

美術団体「ルシャキパル」



活動風景

創ることが大好きな人々が集うルシャキパルは、「日々の生活が、アートになった」をコンセプトに展覧会、絵画教室、子どもたちとのワークショップ、美術講演会、音楽会、ボランティア、地域イベントへの参加など多方面に活動されています。名前のLe chat qui parleは、フランス語で「喋る猫」喋ることが出来る脳を持つ進化した猫という意味が後ろに隠れているそうです。設立は、平成19年10月、今年で16年目です。また、活動日は、第2水曜日の午前9時から午後1時です。



先生からのアドバイス

サークルの代表の方にお話を伺いました！

絵画は、最初にモチーフを鉛筆でデッサンする事から始め、徐々におのおの好きな画材で制作していきます。油彩、水彩、アクリルの絵の具や色鉛筆等から自由に使い、各自の個性が表現できます。先生は私たちの側と一緒に描いてくださるので、絵の描きはじめてから仕上げまでの工程が解り、大変勉強になります。東京藝術大学出身の先生の優しいご指導で、絵を描く事に夢中になれる充実した時間は、私たちの楽しみです。

サークルの発表の場であるルシャキパル展は毎年、春に開催し、会員と地域で活躍する作家、市民、障がい者グループ等で、絵画・彫刻・陶芸・工芸・写真等多彩な作品を展示しています。また会期中はブックカバーを作るワークショップを開き、アートでの交流の場として好評です。



【作品】

サークル活動について

- 成田市には、中央公民館をはじめ全13の公民館があります。公民館では、さまざまな公民館講座を開催するほか、市民が自主的に「公民館サークル」を結成し、公民館を拠点として学習活動を行っています。
- 公民館サークルとは、公民館を主な活動場所として、市民の皆さんが自主的に学習を行い、生活文化の向上や福祉を増進することを目的とした団体です。サークルの運営は、会員の総意に基づいて学習方針や規約を決め、民主的に行われています。
- 公民館サークルとして登録を行うためには、成田市公民館サークル登録要件に合致し、登録申請書による申請が必要です。詳しくは各公民館へお問い合わせください。

公民館利用案内

◆開館時間

午前9時から午後9時まで(午後5時以降は各公民館の使用予約時間にあわせて閉館)。

開館時間の予定につきましては、利用を希望される各公民館へお問い合わせください。

なお、予約のキャンセル等により開館時間が変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

◆休館日

- ①毎週月曜日(中央公民館は、第1月曜日以外は開館)
- ②国民の祝日(祝日が日曜日の場合は、開館)
- ③祝日が日曜日または月曜日と重なる場合は、火曜日
- ④年末年始(12月29日～1月3日)
- ⑤公民館の管理運営上、教育委員会が必要と認められた日、あらかじめ休館日として掲示した日

その他の情報につきましては、各公民館へお問い合わせいただくか、成田市ホームページ(<http://www.city.narita.chiba.jp>)からご確認ください。

◆空き状況の確認

パソコンやスマートフォンから、事前にお部屋の空き状況を確認することができます。

「ちば施設予約サービス」と検索するか、下記のQRコードからもアクセスできます。



◆サークル・団体登録

定期的に公民館の使用を希望する場合、サークル・団体登録という仕組みがあります。

登録を行うと、使用時の手続きを簡略化できたり、電話やインターネットからの仮予約※が可能となります。

また、使用希望日の3か月前の月から仮予約が可能となります。(重複した場合は抽選)。

その他、登録時の活動内容で使用する場合、使用する公民館の窓口であれば、当日の午後5時まで(午後5時以降の利用を目的とする場合を除く。)申し込み可能です。

制度の詳しい内容や登録方法等については、窓口にお問い合わせください。

※「仮予約」の場合、別途使用許可申請書の提出が必要となりますので、使用日の3日前までに公民館へご来館ください。

お問い合わせ先

中央公民館	☎27-5911	豊住公民館	☎37-1003	遠山公民館	☎35-0600
公津公民館	☎26-9610	成田公民館	☎24-0787	下総公民館	☎96-0090
久住公民館	☎36-1646	八生公民館	☎27-1533	大栄公民館	☎73-7071
橋賀台公民館	☎26-9695	中郷公民館	☎22-4614	メール(全館共通)	kominkan@city.narita.chiba.jp
玉造公民館	☎26-3644	加良部公民館	☎28-7961		